

ウスベニタチアオイ

【 *Althaea officinalis* 】

科名 アオイ科

属名 ビロードアオイ属

薬効・用途

全草が利用でき、粘膜保護、抗炎症、利尿、去痰、緩下に用いられる。ハーブティーの他、野菜としても利用される。お菓子のマシュマロはかつてウスベニタチアオイの根からとれるでんぷんを使っていた。



・花期：7～9月

備考

夏緑性の多年草。ヨーロッパ原産。ヨーロッパ・北アフリカの海岸近くの沼地に自生する。和名は、花の立ち姿がタチアオイという花に似ていること、薄紅色の花を咲かせることに由来する。両性花。